

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【国語】

| 年度 | 学年 | 指導上の課題分析 | 教科で身に付けさせたい資質・能力 | 具体的な授業改善策 |
|-------|----|--|---|--|
| 令和2年度 | 1年 | <p>○教材文を読んで登場人物の気持ちなどを考える際、自分の考えをもてない児童がいる。</p> <p>○読み書きがまだ完全に習得できていない児童が数名いる。助詞や拗音、促音の表記の間違いが多く、十分に定着できていない。初めて見た文章の意味を捉えられない児童が数名いる。</p> <p>○したことや思ったことを文章で表現することや話すことに慣れていない。</p> | <p>○場面の様子を想像しながら読む力</p> <p>○正しく表記する力</p> <p>○文章の意味を捉える力</p> <p>○書きたいことを書ける力</p> <p>○話したいことを話す力</p> | <p>○友達のを考えを聞き、自分との相違点に気付かせることを通して、近い考えを見付けさせる。</p> <p>○音読や言語事項の習得については、継続して指導する。漢字は、成り立ちの指導をしながら興味をもたせ、意欲的に取り組ませるようにする。</p> <p>○折に触れて文を書く活動や話す活動を取り入れ、文章を書いたり話したりする経験を増やす。友達のを作文を紹介する機会を設ける。</p> |
| 令和3年度 | 2年 | <p>○音読の宿題に取り組み、教材文を読むことはできるが、初見の文章や情報量が多い問題文の意味を正確に捉えることが十分でない。</p> <p>○時間や事柄の順序を考えながら、自分の経験と結び付けて書くことが十分でない。</p> <p>○漢字練習のときは書くことができるが、文や文章の中で使うことが難しい。</p> | <p>○ポイントとなる言葉を抑え、題意を捉えて正確に文章を読む力</p> <p>○順序が分かるように整理して、順序を表す言葉を使って書く力</p> <p>○既習の漢字を文や文章の中で正しく使うことができる力</p> | <p>○問題文を声に出して読む。題意を確認する。最後に必ず見直す時間を設け、正確に読み取る力を育てる。</p> <p>○メモを書かせ、順序を整理してから書かせる。「まず・つぎに・そして・さいごに」など順序を表す言葉を意識して発言させることで、表現力を高めていく。</p> <p>○作文や日記を書くときに、習った漢字を必ず使わせるようにする。</p> |
| 令和4年度 | 3年 | <p>○言葉のまとまりや意味、指示語の役割などが分からないため、内容を捉えたり、場面の移り変わりを読み取ったりする力が十分でない。</p> <p>○相手や目的を意識して、経験したことや感じたことを分かりやすく書くことが十分でない。</p> <p>○新出漢字の学習に意欲的に取り組むが、同じ音の言葉と勘違いして使うことがある。</p> | <p>○叙述を基に、行動や気持ち、考えと事例などを捉える力</p> <p>○豊かな語彙力</p> <p>○相手や目的を意識した文章を書く力</p> <p>○内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくって書く力</p> <p>○言葉の意味を考えて、漢字を正しく使うことができる力</p> | <p>○叙述を基に考えられるよう、理由が書かれている部分に線を引いたり、中心となる語や文を見付けたりして、考えの根拠を明確にする力を育てる。</p> <p>○分かりにくい言葉を、国語辞典で調べ、語彙力を高める。</p> <p>○考えとその理由を明確にしたり、間違いを直したりすることで、文章を整える力を育てる。</p> <p>○学級全体で一緒に書き進める部分と、自分で伝えたい内容を考える部分を意識させ、段落を意識した文章を構成する力を育てる。</p> <p>○国語辞典を使って言葉の意味を理解させる。</p> <p>○漢字を正しく使って文章を書くように指導する。</p> |
| 令和5年度 | 4年 | <p>○言葉のまとまりや意味、指示語の役割などが分からないため、内容を捉えたり、場面の移り変わりを読み取ったりする力が十分でない。</p> <p>○相手や目的を意識して、自分の思いを分かりやすく書くことが十分でない。</p> <p>○漢字や熟語の意味が正しく理解できず、誤って用いてしまう場合がある。字形を整えて書いたり、複雑な漢字が覚えられない。</p> | <p>○叙述を基に、行動や気持ち、考えと事例などを捉える力</p> <p>○豊かな語彙力</p> <p>○相手や目的を意識した文章を書く力</p> <p>○内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくって書く力</p> <p>○言葉の意味を考えて、漢字を正しく使うことができる力</p> | <p>○叙述を基に考えられるよう、理由が書かれている部分に線を引いたり、中心となる語や文を見付けたりして、考えの根拠を明確にする力を育てる。</p> <p>○自分の考えとその理由を明確にしたり、順序を表す言葉などを用いたりすることで、文章を書く力を育てる。</p> <p>○国語辞典を活用して言葉の意味を理解させる。</p> <p>○習った漢字をその都度正しく用いて文章を書くように指導する。</p> |
| 令和6年度 | 5年 | | | |
| 令和7年度 | 6年 | | | |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【社会】

| 年度 | 学年 | 指導上の課題分析 | 教科で身に付けさせたい資質・能力 | 具体的な授業改善策 |
|-------|----|---|--|---|
| 令和4年度 | 3年 | ○方位を表す言葉や、市内の主要な鉄道や街道を覚えていないため、自分たちの市やまわりの市、市内にあるものの位置を正しく表現することができない。 | ○学習した言葉を使って資料を読み取り、分かったことを正しく表現する力 | ○児童の経験を引き出し、市内の様子を具体的に考え、共有する時間を設けることで、身近な環境に親しみをもち、学習した言葉をつかって地域への理解を深める。 |
| 令和5年度 | 4年 | ○方位を判断することや、都道府県の位置を正確に覚えることが難しい。 ○社会科の見方や考え方を深め、学習したことや自分の考えを表す力が十分でない。 | ○学習した言葉や地理的用語を用いて資料を読み取り、分かったことを正しく表現する力 ○自分の考えをまとめ、表現する力 | ○身近な地域や東京都から視野を広げ、学習の中でどの土地の学習をしているか確認しながら理解を深める。 ○新聞やスライド等にまとめ、友達と交流しながら、様々な視点から学習内容を深める。 |
| 令和5年度 | 5年 | | | |
| 令和6年度 | 6年 | | | |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【算数】

| 年度 | 学年 | 指導上の課題分析 | 教科で身に付けさせたい資質・能力 | 具体的な授業改善策 |
|-------|----|--|--|---|
| 令和2年度 | 1年 | <p>○数の分解・合成がスムーズにできる児童とそうでない児童との差が大きい。</p> <p>○足し算か引き算か、なくなるのか違いを求めるのかななどの文章問題の読み取りが難しい。間違った式を立ててしまう。</p> | <p>○数を分解したり、まとまりとして捉えたりする力</p> <p>○文章を的確に読み取る力</p> <p>○素早く正確に計算する力</p> | <p>○宿題などで繰り返し練習を積むようにする。</p> <p>○繰り上がりのたし算、繰り下がりのひき算も、半具体物の操作を多く取り入れ、理解の助けとする。</p> <p>○問題文を読み取れない場合には、分かっていることと聞かれていることを整理し、問題場面を絵や図で表してから考えさせるようにする。</p> <p>○いろいろな問題に取り組みせ、式の意味を意識し、筋道を立てて考えられるようにする。</p> <p>○問題文を読んで、児童自身が計算方法を考え、それを自分の言葉で分かりやすく説明する活動を重視する。</p> |
| 令和3年度 | 2年 | <p>○かさや長さの単位と測定についての理解が十分でない。</p> <p>○時刻は読めるようになってきているが、経過した時間や前の時刻を求める問題が苦手な児童が多い。</p> <p>○3位数、2位数の数の構成の理解が十分でない。また、繰り下がりのある計算をスムーズにできないため、2位数の筆算が苦手である。</p> | <p>○単位の意味を理解し、かさや長さの単位換算をする力</p> <p>○時間を生活と結び付けて考える力</p> <p>○数を分類したり、まとめて考えたりする計算力</p> <p>○繰り上がり、繰り下がりの計算方法の定着</p> | <p>○朝学習や宿題などで既習事項を繰り返し練習させる。</p> <p>○単位と数直線を関連させて、考えるようにさせる。</p> <p>○10のまとまりを意識させたり、フラッシュカードを使ったりして、2位数+1位数、2位数-1位数の計算をさせる。</p> <p>○問題文を読む際に、生活場面と関連付けて、考えさせる。</p> |
| 令和4年度 | 3年 | <p>○かけ算九九や引き算の計算間違いがあり、わり算を正確に計算できないことがある。</p> <p>○3、4位数の加減計算が正確でないことがある。</p> <p>○長さについて理解できているが、実際に測ると目盛りの読み取りが十分でない。</p> <p>○2つの時刻の間の時間や、一定時間前後の時刻を求めることが不十分である。</p> | <p>○正確に四則計算をする力</p> <p>○正しく測量する力</p> <p>○時間を読み取る力</p> | <p>○宿題で既習事項を繰り返し練習させ、間違いを直すようにさせる。</p> <p>○実物の計器を使い、測量する体験を積むことで、学習を生活に生かす力を伸ばす。</p> <p>○生活の中で時計を見て行動させ、時刻と時間を考えさせるようにする。</p> |
| 令和5年度 | 4年 | <p>○かけ算九九や引き算の計算間違いがあり、わり算を正確に計算できないことがある。</p> <p>○コンパスや三角定規を使って作図する力が十分身に付いていない。</p> <p>○文章問題の意味を理解して立式し、答えを書き表す力が十分身に付いていない。</p> | <p>○正確に四則計算する力</p> <p>○道具を使って正確に作図する力</p> <p>○文章問題に正答する力</p> | <p>○宿題で既習事項を繰り返し練習させ、四則計算の力を身に付ける。</p> <p>○コンパスや三角定規に親しみながら、使い方に慣れ、正確に作図する技能を身に付けさせる。</p> <p>○文章問題で求めることを明確にし、立式で得た答えが何を表しているのかを理解して答えられるようにする。</p> |
| 令和6年度 | 5年 | | | |
| 令和7年度 | 6年 | | | |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【理科】

| 年度 | 学年 | 指導上の課題分析 | 教科で身に付けさせたい資質・能力 | 具体的な授業改善策 |
|-------|----|---|---|--|
| 令和4年度 | 3年 | <p>○意欲的に植物を観察するが、特徴を捉えることが十分でない。</p> <p>○虫眼鏡を使って観察する際、虫眼鏡を動かすのか、観察対象を動かすのか分からず、あいまいな使い方をすることがある。</p> <p>○楽しく実験するが、活動を楽しむことが優先し、実験によって何が分かるのか理解していないことがある。</p> | <p>○色、形、大きさなどの視点に注目して観察する力</p> <p>○道具を正しく使い、観察や実験をする力</p> <p>○調べる問題を理解し、実験の結果から考える力</p> | <p>○活動前に、特徴を表す視点を確認し、ワークシートに詳しく表現するよう指導することで、差異点や共通点、成長などに気付く力を育てる。</p> <p>○道具の使い方を活動前に確認し、道具に触れる機会を多く設けることで、道具を正しく使える力を付ける。</p> <p>○実験方法の確認や、実験結果の整理、結果から分かることなどの過程を一つ一つ丁寧に説明することで、実験によって問題を解決することを理解する力を付ける。</p> |
| 令和5年度 | 4年 | <p>○理科的専門用語（「水蒸気」「固体」など）を正しく理解していない。</p> <p>○方位磁針や星座早見を使って学習する際、使い方があいまいなことがある。</p> <p>○問題に対して、生活経験を生かした予想を立てることが難しい。</p> | <p>○理科的専門用語を正しく使って説明する力</p> <p>○道具を正しく使い、観察や実験をする力</p> <p>○実験や観察の意味を理解し、結果を予想する力</p> | <p>○理科的専門用語を学習した際、児童の理解が深まる説明をする。授業中に、用語を使って指導したり、児童が説明するときを使用させたり、適切に使える力を付ける。</p> <p>○繰り返し道具を使い、使うたびに確認をすることで、使い方に慣れ、正しく使う力を付ける。</p> <p>○生活経験を発表し合うことで共有し、考えた理由を明らかにしながら、実験や観察の結果を予想する力を付ける。</p> |
| 令和6年度 | 5年 | | | |
| 令和7年度 | 6年 | | | |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【音楽】

| 年度 | 学年 | 指導上の課題分析 | 教科で身に付けさせたい資質・能力 | 具体的な授業改善策 |
|-------|----|---|---|--|
| 令和2年度 | 1年 | ○拍の流れに合わせて、リズムを打つことができない児童がいる。 | ○拍の流れを感じながらリズムを打つ力 | ○リズムを打ちながらの言葉遊びを授業の初めに取り入れる。 |
| 令和3年度 | 2年 | ○聴き取る力が弱い児童がいる。 ○拍にのってリズムを打つことができない児童がいる。 ○歌唱では、音程が取れない児童がいる。 | ○鑑賞曲や範唱、範奏を聴き、特徴を感じ取る力 ○拍にのってリズムを打ったり楽器を演奏したりする力 ○音の上がり下がりを感じ取り、伴奏や教師の声に合わせて歌う力 | ○特徴が視覚的に分かりやすい掲示物を使用する。 ○リズムリレーや身体を使った音遊び等、楽しみながら取り組むことができる活動を取り入れる。 ○自動伴奏にして机間指導する、伴奏なしで歌う、2、3音で構成される歌を多く取り入れるなどして音感を身に付ける。 |
| 令和4年度 | 3年 | ○歌唱では、音程が取れない児童がいる。 ○リコーダーの運指がおぼつかない児童がいる。 | ○音の上がり下がりを感じ取り、伴奏や教師の声に合わせて歌う力 ○リコーダーの運指を覚え、拍にのって演奏する力 | ○声のまねっこなどで音の高さを変える活動を楽しみながら繰り返し取り組む、教師がそばで一緒に歌う、音程が確かな児童を近くに立たせるなど、一人ひとりに合う方法で指導する。 ○2小節～4小節を取り出して練習し、リレーして演奏するなどのスモールステップで取り組ませる。運指表を使用する。 |
| 令和5年度 | 4年 | ○簡単なリズム譜を読み、リズムを打つことはできるが、音が入ると高低に惑わされてリズムを把握できない児童が多い。 ○楽曲の特徴等について感じ取ったことを言葉で表現することが難しい児童が数名いる。 | ○楽譜を読み、拍にのって正しいリズムで演奏する力 ○表現や鑑賞で扱う楽曲の特徴や曲想を感じ取り、言葉で伝える力 | ○旋律楽譜をリズム譜に直して視覚的に理解できるように提示する。短いフレーズを読んで音名で歌ったり、楽器で演奏したりする機会を多く取り入れる。 ○楽譜や図形楽譜を黒板に貼って視覚から理解を促す。一人一人発言させて板書し、発言が難しい児童には、自分の思いに近いものを選択させる。 |
| 令和6年度 | 5年 | | | |
| 令和7年度 | 6年 | | | |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【図工】

| 年度 | 学年 | 指導上の課題分析 | 教科で身に付けさせたい資質・能力 | 具体的な授業改善策 |
|-------|----|---|---|---|
| 令和2年度 | 1年 | <p>○作品を作ることを通して、クレパスやはさみ、のりなどの使い方を安全に気を付けて練習したが、まだ上手に出来ない児童もいる。</p> <p>○友達の作品を見たり聞いたりして、形や色、表し方の面白さ、材料の感じなどに気付かせるための指導が十分でない。</p> | <p>○身近な材料や扱いやすい用具を使用し、表し方を考えて表す力</p> <p>○自分の作品や友達の作品を見たり話を聞いたりして、作品のよさに気付く力</p> | <p>○造形活動の基礎となる技能は、今後も繰り返し指導を続ける。</p> <p>○絵の具については、準備から片付けの仕方まで一つ一つ丁寧に指導を行う。</p> <p>○彩色法については、順序立てて教え、表現の幅を広げる。</p> |
| 令和3年度 | 2年 | <p>○図工の時間に絵や工作で表現することを楽しみにしている児童が多い。一方で自分から発想したり構想したりする意欲がなかなか湧かない児童もいる。</p> <p>○色を塗るときや、紙を折ったり切ったりするときに、指先や道具を慎重に丁寧に扱うことができない児童がいる。</p> | <p>○手や体全体を働かせ、材料や用具を使い、表し方を工夫することができる力。</p> <p>○創造的に発想や構想をしたり、身の周りの作品などから、自分の見方や感じ方を広げたりすることができる力。</p> <p>○楽しく表現したり、鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わいながら、形や色などに関わる力。</p> | <p>○導入を工夫し、誰もがやってみようと思わせる題材を取り入れる。</p> <p>○紙や身近にある素材を中心に、絵の具の筆・はさみなどの道具の基本的な扱いについて繰り返し指導する。</p> <p>○友達の作品を見たり、自分の作品の工夫を友達に話したりして、豊かな鑑賞の機会を設定する。</p> |
| 令和4年度 | 3年 | <p>○図工の時間に絵や工作で表現することを楽しみにしている児童が多い。自分から発想したり構想したりする意欲がなかなか湧かない児童も昨年に比べるとだいぶ改善されてきている。</p> <p>○色を塗るときや、紙を折ったり切ったりするときに、指先や道具を慎重に丁寧に扱うことができない児童も昨年に比べるとだいぶ改善されてきている。</p> | <p>○手や体全体を働かせ、材料や用具を使い、表し方を工夫することができる力。</p> <p>○創造的に発想や構想をしたり、身の周りの作品などから、自分の見方や感じ方を広げたりすることができる力。</p> <p>○楽しく表現したり、鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わいながら、形や色などに関わる力。</p> | <p>○導入を引き続き工夫し、誰もがやってみようと思わせる題材を取り入れる。</p> <p>○紙や木、身近にある素材を中心に、のこぎりやかなづちなどの道具の基本的な扱いについて繰り返し指導する。</p> <p>○友達の作品を見たり、自分の作品の工夫を友達に話したりして、豊かな鑑賞の機会を設定する。</p> |
| 令和5年度 | 4年 | <p>○授業に意欲的に取り組める児童が多い一方で、集中力が長く続かず、離席や手が止まってしまう児童が数名いる。</p> <p>○手先が不器用で、完成度を高めにくく細かい作業が苦手な児童がいる。</p> | <p>○創造的に発想や構想をしたり、身の周りの作品などから、自分の見方や感じ方を広げたりすることができる力。</p> <p>○手や体全体を働かせ、材料や用具を使い、表し方を工夫することができる力。</p> <p>○楽しく表現したり、鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わいながら、形や色などに関わる力。</p> | <p>○毎回の授業で作業に集中できるような導入の声掛けや参考作品の提示、材料置き場の導線などを工夫する。</p> <p>○身近にある素材を中心に、のこぎりやかなづちなどの道具の基本的な扱いについて繰り返し指導する。</p> <p>○友達の作品を見たり、自分の作品の工夫を友達に話したりして、豊かな鑑賞の機会を設定する。</p> |
| 令和6年度 | 5年 | | | |
| 令和7年度 | 6年 | | | |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【体育】

| 年度 | 学年 | 指導上の課題分析 | 教科で身に付けさせたい資質・能力 | 具体的な授業改善策 |
|-------|----|---|---|--|
| 令和2年度 | 1年 | <p>○課題には意欲的に取り組むが、経験値が低く、基礎基本となる動きが十分に身に付いていない児童もいる。</p> <p>○ボールを投げる、捕るなどの活動は、個人差が大きい。</p> <p>○鉄棒運動では、様々な技ができる児童と基本的な技ができない児童の個人差が大きい。</p> | <p>○体の柔軟性、リズムよく跳ぶなどの力</p> <p>○固定施設や道具を使って、運動する力</p> | <p>○ボールゲームなどでは、チームで仲良く協力する活動を取り入れ、ゲームの楽しさを味わわせるとともに、繰り返しゲームなどを行い、決まりやルールを守って、楽しく遊べるようにする。</p> <p>○つかむ、まわる、ぶら下がるなど遊具等を使った様々な動きを経験させて、体を動かす良さや楽しさを味わわせていく。</p> <p>○元気アップガイドブックを活用する。</p> |
| 令和3年度 | 2年 | <p>○どの活動にも意欲的に取り組む児童が多いが、動き方を知り、友達のよい動きを見付けることが十分でない。</p> <p>○自らの動きを振り返り、工夫したり、改善したりしようとする力が十分でない。</p> <p>○友達と協力して仲よく運動をしたり、決まったルールを守ることが難しかったりする児童がいる。</p> | <p>○友達のよさを見付ける力</p> <p>○自らの運動遊びを振り返り、簡単な遊び方を工夫する力</p> <p>○決まったルールを受け入れる態度</p> | <p>○動きを見合う時間を設け、お互いにより動きを見付け認め合う力を身に付けさせる。</p> <p>○映像などで自らの動きを見て、自分の体の使い方を工夫させる力を身に付けさせる。</p> <p>○活動時間に工夫を取り入れ、運動遊び自体の楽しさを味わわせることで、決まったルールを受け入れやすくする。</p> |
| 令和4年度 | 3年 | <p>○自分自身の課題を意識できず、できるために必要な動きや工夫ができない児童や、技能の習得が難しい児童がいる。</p> <p>○意欲的に活動する児童が多いが、個人差があり、技能、体力面の差も見られる。</p> | <p>○自己の動きを振り返り、考える力</p> <p>○粘り強く活動する力</p> | <p>○友達や教師の手本の動きをよく見て自分と違うところを見付けたり、児童同士でのアドバイス、上手くできるコツや工夫の発表を取り入れる。</p> <p>○それぞれの技能や体格に合った学習の場の設定を多く用意し、楽しみながら技能を身に付けられるようにする。</p> |
| 令和5年度 | 4年 | <p>○自分の課題を認識し、できるようになるための動きを工夫できない児童がいる。</p> <p>○決まりを守れなかったり、勝敗を受け入れられなかったりすることがある。</p> | <p>○自己の動きを振り返り、粘り強く努力する力</p> <p>○勝敗を受け入れる態度</p> | <p>○友達のよい動きを見付けたり、映像資料を見て動きを確認したりして、課題を明確にする力を付ける。</p> <p>○ゲームのルールを丁寧に確認したり、ゲーム後にお互いのよい点を認め合ったりして、ゲームを楽しむ態度を養う。</p> |
| 令和6年度 | 5年 | | | |
| 令和7年度 | 6年 | | | |